

猿渡 (えんど) 久子市議の質問から

不公正な同和行政をあらためよ

同和融資でも7割が滞納

えんど久子市議は、同和対策の住宅資金貸付けについて6月議会で質問。30年前に市が約2億7200万円を貸し付けたが8割が滞納、家も土地ももっていない人がほとんど、という実態が明らかに。

さらに9月議会で、6%と7.5%あまりの高い利息で別府市が借り入れ2%の利息で貸し付け、その差

額や滞納分の肩代わりで市が2億9600万ほどを負担していることがわかりました。

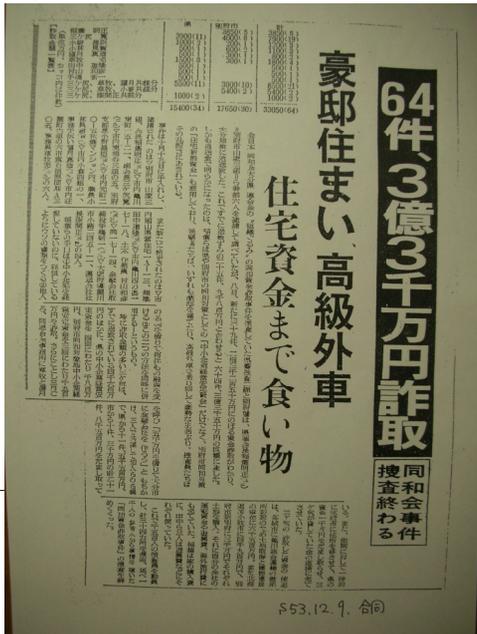
また、中小企業むけの同和融資の実態についても質問。1976〜78年度に362件、約13億6000万円を貸し付け、返済は約4億1000万円、7割が滞納だとわかりました。

7億4800万も尻ぬぐい

別府商工会議所を窓口とし、市も審査をして融資しています。市は、信用保証料、利子補給額を含め、損失補償などで計

4億5157万円を負担しています。78年には、この融資制度で詐欺事件が発生しています。2つの制度で、市は計

7億4800万円あまりの税金をつぎこみ肩代わりしているのです



1978年12月9日の新聞記事

同和行政を指摘は共産党だけ

えんど久子市議は「行政の主体性がなく特定団体の言いなりで市民に大変な迷惑をかけている。どう反省しているのか」と市長に迫りましたが、副市長に「関係者と協議していきたい」と答弁させ、浜田市長は答弁に立ちません。

ゆがんだ同和行政を指摘し改めよと言ってきたのは、日本共産党だけです。別府市は、二つの同和団体に毎年計600万近い補助金を出してきました。今すぐ、この補助金は廃止すべきです。世論を広げ廃止させましょう。

近鉄跡地マンション 15階に

近鉄跡地マンション計画は、当初22階建て420戸の計画でしたが、今回のえんど市議の質問に、15階173戸に計画縮小を検討中と、答弁がありました。えんど市議は「別府に高層ビルはいらない。地元で喜ばれる計画に」と、くり返し質問してきました。

また、この土地の55%部分にマンションを、残りの45%の土地は別の活用方法を検討中、とのこと。

本当に反省してるの？

えんど市議は「教育長は『私は口利きではなく推薦とっている』と言ったが、『それを口利きというんだ』というのが市民感覚。そこを反省しない限り信頼回復はできない」と質問。教育長は「私が反省したと言った中身に、議員がいわれた点も含まれている」と答弁しました。

